

平成 28 年度第四回総会議事録

日時； 平成 29 年 2 月 4 日(土曜日)
午後 1 時 理事会、
午後 1 時半～2 時半 総会

会場； サンアビリティ城陽、会議室

出席者； 吉田進、中ノ瀬啓作、岡本孝義、宇城元、城隆志、高橋省吾、金谷圭介、
竹田将広、仲博幸、岡田有史、吉田寿子

委任出席； 三浦浩、瀬尾桂一、中元伊知郎、石田直章、古城資久、福嶋康人、
大堂秀樹

議題；

- 1、定足数の確認 19 名中 18 名出席、総会成立
- 2、議事録確認者 岡本孝義、城隆志
- 3、第一号議案 平成 29 年度事業について
平成 29 年度の事業が発表され、これが承認された。7 月にはイランのラーマンを招聘、12 月にはアジアユースがドバイで開催されることが旨報告された。(添付)
- 4、第二号議案 平成 29 年度からの登録システムについて
新年度から、全ての登録はネットで行うことが承認された。
手順 ① 事務局より、既登録各位に ID を個別に送付し各自でパスワードを設定してもらう。
② 登録支払い、完了。
③ ネット環境のない方々には紙ベースも可とする。
行動規範、選手資格規程
ネット登録を行うにあたって、行動規範、選手資格規程を確認すること、そして、内容を同意しなければ登録はできないことが報告された。これにあわせて、今一度昨年 8 月 28 日の総会で、可決された行動規範、選手資格規程を遵守していくことが確認された。
- 5、第三号議案 連盟合宿事業について
2020 東京パラを目指して、メダル獲得の方針の元、平成 29 年度には、IPC トップコーチ資格を持つジョンエイモスを年に 4 回招聘し、日本の選手の競技力向上を図ることが報告、確認された。また、京都合宿担当として、事務局の久保匡平さんが京都府庁に配属され、京都合宿にかかわる仕事をする事が確認された。今後は、参加、不参加、その他の

申込みは、全て久保さんに連絡することを確認した。合宿以外の日の練習も同じく久保さんに連絡すること。ただし、久保さんの京都府庁出勤日を除く午前9時から午後5時まで。

(問合せ先； kyohei.kubo@gmail.com 080-5344-5309)

また、合宿費用については、新年度の予算次第では、強化指定選手に対して、全合宿で支援できないかもしれない旨、報告され、承認された。

6、第四号議案 ワールドカップドバイ選手権について

中ノ瀬技術委員長より、セコンドの割振が発表された。

7、第五号議案 その他

- ① メキシコの世界選手権参加は連盟にとって2017年度の最大事業になるが、期間が二週間と長いため、全日程参加組、前半面、後半面に分かれて参加することが承認された。
- ② 宇城さんより、大会のベストリフターの決め方、年間最優秀選手賞の復活提案があり、継続審議となった。
- ③ 都道府県からのその地域ゆかり選手へのサポートについて、申し出があれば、積極的に申し込み、選手の皆さんの活動費助成に役立てることが確認された。

以上、予定されていた審議が終了したので、連盟理事長より閉会が宣言された。

書記、事務局、吉田寿子

議事録確認者(議長)；

理事長、吉田進



議事録署名人；

岡本孝義



城隆志

